

大成九条の会ニュース

大成九条の会事務局発行

(連絡先) 泉 賢二

電話・FAX: 047-342-9982

損保九条の会 第22回講演会に144名が参加

皆さま、今年もよろしくお願いいたします。

昨年は、ロシアのウクライナ侵略が4年目となり、3年目となったイスラエルのガザ侵攻は停戦になりましたが、イスラエルのガザ完全制圧の動きは止まっています。その中で、民間人の犠牲が甚大となり、平和が脅かされる事態が続いています。

大成九条の会ニュースを送付します。昨年10月18日に、北とぴあペガサスホール（王子）で開催した損保九条の会第22回講演会（生保九条の会と共催）は、防衛ジャーナリスト・半田 滋氏の「敵基地攻撃と日米一体化：防衛費倍増は国民負担に」と題した講演をいただき、144名（大成九条の会関係11名）がリアル参加しました（裏面に講演会の内容と写真を掲載）。損保九条の会HP (<https://somp9.org/>) に講演内容と写真を掲載していますので、参照下さい。また、講演会終了後、合同懇親会を開催し、講師を含め、34名（大成関係4名）が出席しました。

昨年度までに大成九条の会に48人から「大軍拡反対請願署名」166筆が寄せられました（損保九条の会全体で1,219筆）。また、昨年は12人から61,000円のカンパが寄せられました。皆さまのご協力に深く感謝いたします。

引き続き、憲法九条を守り、戦争のない平和な日本と世界を実現するために、皆さまと一緒に取り組みを進めていきたいと思えます。署名用紙と返信用封筒を同封しますので、署名がまだの方のご協力をお願いします。なお、切手代のカンパをお願いします。

今年も、5月3日（日）憲法集会への参加、10月24日（土）損保九条の会第23回講演会開催（王子・北とぴあ）を予定しています。皆さまの参加をお待ちしています。

高市政権による「タガが外れた戦争国家への暴走」を止め、核兵器のない世界の実現に向け、諸行動に取り組もう！

昨年7月に行われた参議院議員選挙で、自民党は裏金問題で国民からNO！を突きつけられ、公明党からも26年間の連立を解消されました。日本維新の会と連立を組んだ自民党・高市政権は、憲法9条や従来の政府見解である「専守防衛」を無視し、「タガが外れた戦争国家への暴走」を始めています。

高市首相の「台湾有事は日本の存立危機事態になる」との発言は、台湾問題への軍事介入の可能性を公言したもので、大きな国際問題になっています。日本が他国と戦争しないように外交努力を尽くすことが首相の役割です。25年度補正予算では補正後は11兆円にもなる、GDP比2%達成前倒しの過去最大の軍事費を計上し、これも過去最大となる122兆円に及び26年度当初予算案で、軍事費に初めて9兆円超を計上し、「軍事費突出予算案」となっています。また、新たに所得税に1%を付加する「防衛特別税」の27年度からの実施を「与党税制改正大綱」で策定しました。

一方で、自民・維新幹部による「非核三原則」見直し発言や、政府高官による「核保有発言」が行われています。世界が核兵器廃絶に向け、95カ国が核兵器禁止条約に署名している下で、世界の流れに逆行したものです。日本被団協がノーベル賞を受賞した唯一の被爆国で非核三原則はゆるがせにできない国是です。

昨年は、被爆80周年の節目の年として、日本と世界で反核・平和の取り組みが旺盛に展開されました。損保九条の会は、「広島平和ツアー」を実施し、東京から大成九条の会の1名を含む16名が参加し、8月5日の全損保平和交流集会（36名参加）と親睦交流会に出席しました。また、8月6日の全損保原爆犠牲者慰霊祭に出席し、損保関係者415名が折った「折り鶴」9,730羽（大成九条の会8名から830羽）と生保関係者40名が折った1,000羽、あわせて10,730羽を慰霊碑に捧げました。

一昨年から全国10団体に及び職場九条の会の共同行動が広がるなかで、大成九条の会は、損保九条の会が取り組む諸行動と一緒にやっていきます。皆さんのご協力をよろしくお願いします。

昨年10月25日に出された「九条の会事務局声明」を同封します。



（会場風景）

講演に先立ち、朗読の会こだま（生保の仲間）のみなさんが、「ちいちゃんのかげおくり」を朗読し、少女の遊びを通じて、戦争の悲惨さを訴えました。

半田滋さん講演「敵基地攻撃と日米一体化：防衛費倍増は国民負担に」

安保法制強行からの10年を振り返りながら、大軍拡と「戦争できる国」づくり・日米一体化の現状と、南西諸島はじめ全国で展開する基地強化、港湾・空港などインフラ整備、避難訓練等の詳細な動きを紹介。

最後に「軍事力強化は戦争を呼び込む。台湾有事の戦場は日本と台湾であり米国や中国ではない。国民の犠牲のうえに成り立つ国防などあり得ない。平和は軍事力ではなく命がけの外交によってはじめて実現する。」と結ばれました。その後、半田さんは、講演に関する参加者からの質疑1つひとつに丁寧に答えられました。

＜「大成九条の会」会計報告＞

2025.12.31 時点での会計状況（見込み）は以下の通りです。

	項目	金額
1	2025年8月末残高	84,737円
2	2025年9～12月のカンパ収入（振込手数料・通知書料金控除）	58,921円
3	2025年9～12月の支出（通信費・印刷費等）	51,808円
4	2025年12月末残高（見込み）	91,850円

※講演会の参加協力費1,000円は、収入に含まれていません。